

新型コロナウイルス感染症の病床確保のフェーズの引上げについて

新型コロナウイルス感染症の急拡大に伴う新規感染者数や病床稼働率等の増加が続いている状況を踏まえ、7月27日から、県内全圏域について、フェーズ3に引き上げることとしましたので、お知らせします。

1 フェーズの引上げ内容について

- 県内全圏域について、7月27日（水）からフェーズ2Bからフェーズ3に引き上げ。
【確保病床数】 1,777床 → 1,877床（9圏域で100床の増）
- 重症者数が低水準で推移していることを踏まえ、各医療機関の判断、調整により、重症患者用の病床よりも、中等症患者用の病床の増加を行う等、受入れに支障が生じないよう留意する。
- 各医療機関に対し、可能な限り速やかにフェーズ3の体制への移行を依頼するとともに、遅くとも8月8日（月）までに体制を整えるよう依頼。

2 これまでの経緯

- 7月4日： 東葛南部・東葛北部・印旛圏域をフェーズ1からフェーズ2Aに引き上げ
- 7月12日： 千葉・香取海匝・山武長生夷隅・安房・君津・市原圏域をフェーズ1からフェーズ2Aに引き上げ
- 7月19日： 県内全圏域をフェーズ2Aからフェーズ2Bに引き上げ

【参考】病床確保のフェーズ（令和4年7月26日現在）

フェーズ		1	2A	2B	3
		隔離を主目的とした入院もあり	入院治療が必要な場合に原則入院		優先順位をつけた入院
入院療養	確保病床数	1,177	1,568	1,777	1,877
	うち重症	82	121	129	176
	臨時の医療施設	48	206	224	224
宿泊療養	確保部屋数	1,956			
国のレベル（目安）		レベル1	レベル2		レベル3